

闘虎

No. 6 2 Wrestling

群馬県レスリング協会広報紙
令和3年 春季号



群馬レスリングに光明差す!

育英大学に松本隆太郎新監督就任

2012ロンドン五輪グレコローマンスタイル60kg級で、銅メダルを獲得した松本隆太郎氏(千代田jr-館高-日本体育大学-群馬ヤクルト-日体大コーチ)が、今春から育英大学レスリング部監督に就任するという、超弩級の朗報があった。松本隆太郎氏は、オリンピック後は母校・日体大で指導するとともに、全日本チームの指導にも携わるといふ、コーチとして最高峰のレベルで指導。その松本氏を新鋭・育英大学が、監督として迎え入れることになった。コロナ禍により、51年ぶりの群馬インターハイも中止になるなど、暗雲漂う群馬レスリング界だったが、その分厚く張り巡らす暗雲を分け避けるように、輝かしい一筋の光明が差した。これによって、群馬レスリングは一層活気付き、躍進していくことだろう。

クラブ探訪

レスラーファクトリーを訪ねて

第62回

おおたスポーツアカデミー



史上最多の四十人越え!
新たな道場で心機一転!

太田西中 3年 中村 友哉

僕がレスリングを始めたのは、小学4年生の秋でした。礼儀や体力をつけるために、何か習い事を始めようと思っていた時に、友達に誘われたのがきっかけでした。最初はどんなスポーツなのか、ルールも知りませんでした。試合でなかなか勝てず、辞めたいと思ったこともありましたが、試合で勝った時や、今まで負けていた相手にポイントを取ることができた時は、レスリングを続けてきて良かったと感じます。

僕たちのチームのいいところは、仲間がたくさんいることだと思います。入った時は、20人くらいいかなかった部員が、今は40人以上います。人数が多いと練習相手が多く、いい練習ができます。コーチがいつも言っているように、練習は相手がいって成り立つものなので、感謝の気持ちを持って、これからも練習したいです。

今年もキャプテンをしています。まだまだ力不足だと感じます。人数が多くて大変ですが、チーム全体をまとめ、頑張っていきたいです。

■練習日時 毎週火・木(18時~20時)・土曜日(17時~19時)
■練習会場 市立太田高校武道館

SCHEDULE

- 群馬県高校総体レスリング競技会
5月14日(金)~16日(日)
西邑楽高校
- 全日本選抜レスリング選手権大会
5月27日(木)~30日(日)
駒沢オリンピック公園体育館
- インターハイ県予選兼国体県予選(高校生)
6月18日(金)~20日(日)
KAKINUMAアリーナ
- 東京オリンピック
8月1日(日)~7日(土)
幕張メッセ
- インターハイ
8月21日(土)~24日(火)
福井県おい町体育館



石津 政弘さん(太田市・53歳)

レスラーの思い出

この写真は昭和60年8月、私が関学大附高3年の韓国遠征で一枚です。右から3番目が私です。この遠征は、県内の2、3年生でチーム群馬を結成、ライバル校である館林高校とも呉越同舟で約10日間を韓国・釜山、慶州、ソウルなどを回りました。高校時代の話をすると、必ず「米山先生にブン殴られた」という話で盛り上がりますが、私は何故か、一度も殴られたことはありません。でも、練習は厳しかったことは確かです。減量地獄も味わいました。その甲斐あって、私が高2、高3とインターハイ予選で館林高校を破り、2年連続で団体戦に出場できたことが、何よりの思い出です。この遠征も、厳しい毎日から解放され、日本に帰りたいと思うほど、楽しい毎日でした。こうして、今でも語ることができるのは、厳しく真剣に指導してくれた米山先生のおかげですね。

HERO'S IN GUNMA



中里 優斗 選手 (市太田高-中央大学)

亡き父が楽しみにしていた群馬インターハイが中止となり、10月に開催された全国選抜が、高校最後の全国大会となりました。そのため、優勝を果たして父に報告したい、そんな一心で臨みましたが、結果は第3位でした。でも、全力を尽くしての結果ですので、充実感は残りました。進学先は、多数の大学から声を掛けていただきましたが、父と同じ中央大学を選びました。大学でも頑張ります。

**高校最後の全国大会！
中里優斗が有終の銅！
全国高校選抜大会**

令和2年10月9〜11日、新潟東総合スポーツセンターにおいて「風間杯全国高校選抜レスリング大会」が行われた。3月に行われる同大会が、10月に延期。団体戦は、館林高は2回戦で敗退したが、個人戦で中里優斗がベスト4進出。準決勝では惜敗したが、高校最後の大会を、有終の銅で飾った。

【個人戦】◇51kg級 ⑤志村優充(邑)

令和2年8月22〜23日、KAKI NUMAアリーナにおいて、中止となった県高校総体やインターハイ予選の代替大会として、「群馬県高校体育大会」が行われた。約半年ぶりの試合となり、選手は躍動。市太田の活躍が大きく目立った。

団体戦の順位と個人戦の優勝者は次のとおり。

【団体戦】①市太田 ②館林商工 ③伊勢崎興陽 ④富岡実業

【個人戦】◇51kg級 春田寛斗(市)

市太田が団体戦優勝！ 個人戦では6階級V！ 群馬県高校体育大会

楽Jr1足利大附 ◇125kg級 ③中里優斗(市太田)

市太田が団体戦連覇！ 個人は館高4階級V！ 群馬県高校新人戦

令和2年11月7〜8日、ダノン城沼アリーナにおいて「群馬県高校レ

市太田 ◇55kg級 荒井大地(市太田) ◇60kg級 入山二穂(富実) ◇65kg級 高橋黎(市太田) ◇71kg級 加藤遥空(市太田) ◇80kg級 城所拓馬(市太田) ◇92kg級 岩井知史(前西) ◇125kg級 中里優斗(市太田)

【女子】◇50kg級 大竹群那(富実) ◇53kg級 長井美緒(西邑楽) ◇57kg級 田代麻日(市太田) ◇62kg級 横尾真衣(西邑楽) ◇68kg級 小林久美(西邑楽)



見事な戦いを続けチームを牽引した春田寛斗

育英大がメダル量産！ 3階級優勝7人入賞！ ジュニアクイーンズカップ

令和3年4月10〜11日、駒沢オリンピック公園体育館において「ジュニアクイーンズカップ・レスリング選手権大会」が行われた。

入賞者は次のとおり。

【ジュニア】◇53kg級 ②五味音々(育英大) ◇55kg級 ①櫻井つぐみ(育英大) ②嶋田英莉(同)

③下野佑実(同) ◇57kg級 ①元木咲良(育英大) ◇65kg級 ①石井亜海(育英大) ◇68kg級 ②藤倉優花(邑楽Jr1安部学院) ③平井かえで(育英大) ③小林久美(西邑楽)

スリング新人大会」が行われた。団体戦の順位と個人戦の優勝者は次のとおり。

【団体戦】①市太田 ②館林 ③館林商工 ④富岡実業

【個人戦】◇51kg級 加藤敦史(館林) ◇55kg級 荒井大地(市太田) ◇60kg級 山田康介(館林) ◇65kg級 和田晋太郎(館林) ◇71kg級 上村朋也(館林) ◇80kg級 城所拓馬(市太田) ◇92kg級 石井公健(富実) ◇125kg級 細谷健(館林商工)

【女子】◇軽量級 長井美緒(西邑楽) ◇中量級 小林久美(西邑楽)

加藤敦史と上村朋也が第3位入賞！

全国高校選抜大会

令和3年3月24〜26日、新潟東総合スポーツセンターにおいて「全国高校選抜レスリング大会」が行われた。この予選となる関東選抜が中止となり、出場資格は各県1位のみ。団体戦では、市太田高が2回戦で敗退。個人戦では、加藤敦史(館林)と上村朋也(同)が、準決勝進出。両者とも惜敗したが、銅メダルを獲得。特に加藤は、優勝者と2-1-2の接戦になるなど、インターハイに向けて、好材料を得た。

【個人戦】◇51kg級 ③加藤敦史(館)



全国選抜で第3位入賞した上村朋也(左)と加藤敦史

山口想成と松林貫誠が 最優秀選手賞を受賞！ 千代田近接大会

令和2年12月5日、KAKI NUMAアリーナにおいて「千代田町近接少年少女レスリング大会」が行われた。今年は県内のみで行われ、MVPは、中学生の部で山口想成(明和)、小学生の部では松林貫誠(千代田)が獲得した。

優勝者は次のとおり。

【中学生】◇38kg級 原口碧都(明和) ◇41kg級 青木睦斗(PLAISTRA) ◇44kg級 徳江星暉(PLAISTRA) ◇48kg級 佐藤岳(OSA) ◇52kg級 中村友哉(OSA) ◇57kg級 山口想成(明和) ◇62kg級 石塚佑慎(OSA) ◇68kg級 黒島高斗(PLAISTRA)

【中学生女子】◇52kg級 横尾瑠衣(明和)

【5〜6年男子】◇34kg級 加部雄大(伊勢崎) ◇38kg級 松林貫誠(千代田) ◇42kg級 武田伊吹(館林) ◇47kg級 構信之介(OSA) ◇52kg級 小須賀駿太(千代田)

林) ⑤志村優充(邑楽Jr1足利大附) ◇71kg級 ③上村朋也(館林) ◇80kg級 ⑤城所拓馬(市太田)



MVPを獲得した山口想成(左)と松林貫誠

◇59kg級 栗原悠人(OSA) ◇159kg級 和田三志郎(館林)

【5〜6年女子】◇34kg級 青木優香(PLAISTRA) ◇42kg級 山田りん(伊勢崎) ◇50kg級 村田紗来(OSA) ◇57kg級 澤井舞綾(OSA) ◇57kg級 梅澤野々花(PLAISTRA)

【3〜4年】◇24kg級 川端隆太(明和) ◇28kg級 松林秀誠(千代田) ◇33kg級 稲田丞真(明和) ◇39kg級 川島颯弥(千代田) ◇42kg級 武田志成(館林) ◇48kg級 嶋崎航太(明和)

【小学3〜4年女子】◇24kg級 佐藤心美(大間々) ◇32kg級 荻谷萌々香(OSA)

【1〜2年】◇20kg級 稲田佳恭(明和) ◇24kg級 小林桂士(PLAISTRA)

レスクイーン



市立太田高校 原口 真優さん(1年)

兄が先にレスリングを始めて、その影響で私も始めました。レスリングを始めてよかったことは、心が強くなったこと、礼儀が身に付いたことです。明和クラブ時代、仲間と全中に出たことが良い思い出ですが、苦しかった思い出は、合宿です。尊敬するレスラーは伊調馨さん、ライバルは横尾瑠衣選手(西邑楽)です。

これからの目標は、インターハイに出場すること。将来の目標は、スポーツ関係の仕事に就くことです。そのため、新しく建てていただいた武道館で、市立太田高校の仲間と共に、勉強に、レスリングに毎日頑張っています。